

地域計画

策定年月日	令和7年1月27日
更新年月日	()
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	甲賀町油日 (油日)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	62 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	62 ha
② 田の面積	61 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	24 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	20 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	20 ha
(備考)遊休農地面積 2ha(うち1号遊休農地 1ha、2号遊休農地 1ha)	
⑤は、甲賀市内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。	

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は鈴鹿山脈の南端部に位置し、いくつかの谷毎に農地が展開されている。このことが農地の集約化を困難にしてきた。近年の高齢化と少子化の進行で地区内の農業者の担い手不足は深刻であり、優良農地でも不耕作地となる恐れが出てきている。さらにイノシシ、シカなどの獣害は対策を行っているが拡大傾向にあり、農業経営を圧迫している。地域の農業を守り将来にわたって持続可能な農業を営んでいくためには、農地の集約化と担い手の確保が課題である。また、地域で取り組める新たな作物や栽培方法を検討していく必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域の農地を将来にわたり管理可能な農地と困難な農地に区分し、農地利用の集約化を図る。地域の中心経営体である農事組合法人の後継者を確保し持続可能な農業経営を進め、法人と認定農業者等大規模耕作者との連携を密にし地域が一体となって域内の農地の保全を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手(農事組合法人アグリあぶらひ、認定農業者)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の経営能力を助長しながら農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	54	%	将来の目標とする集積率
			70 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地面積の団地数及び面積は、16箇所、平均200a(令和6年度時点)			
団地数の減少および団地面積の拡大に努めたいが、地理的な阻害要因があり困難と考えられる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地域の中心経営体である農事組合法人や認定農業者への農地集約化を図るため農地中間管理機構を引き続き活用する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地の集約化を推進することを基本に担い手の意向を尊重しながら農地中間管理機構を活用する。
(3)基盤整備事業への取組
既に圃場整備事業がほとんどの地域で完了しており、山間部の農地であるためこれ以上の基盤整備は困難と考えられるが、担い手の要望があれば取り組んでいきたい。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域外であっても信頼のおける経営体であればともに取り組んでいきたいが、過去において農地が一層荒廃した例があり慎重に判断したい。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
農作業の大きな負担となっている畦畔等の草刈り作業を安価で対応可能な事業者があれば委託も検討したい。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	
【選択した上記の取組内容】				
①設置済みの獣害防止柵の日常的な管理・補修を行う。また、イノシシに効果的な電気柵の設置を進める。				
②環境こだわり農産物の取り組みを引き続き行う。				
③省力化を図るためスマート農業について検討していく。⑧老朽化が進んでいる用水路や法面の点検を行い補修を進める。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 14 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
法人		水稻、麦	24 ha	3 ha	水稻、麦	28 ha	4 ha	A	
認農		水稻	4 ha	ha	水稻	4 ha	ha	B	
認農		水稻	5 ha	ha	水稻	5 ha	ha	C	
利用者		水稻	2 ha	ha	水稻	2 ha	ha	D	
利用者		水稻	4 ha	ha	水稻	4 ha	ha	E	A
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	5経営体		39 ha	3 ha		43 ha	4 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)